

★もっとサッカーが上手になりたい。高校年代で活躍したい！”

そういった選手の思いに応えるための受け入れ態勢。★

☆中学年代の指導に関わるコーチの充実した保有ライセンス☆

ジュニアユースのコーチ陣はA級U12（1名）、B級ライセンス（2名）C級ライセンス（3名）を保有。またフィジカルコーチはライセンスのみならず鍼灸等の資格も保有。各学年担当コーチはB級ライセンス以上のコーチが中心となりトレーニングを行います。

また、指導にあたるコーチ陣はライセンスのみならず様々な経験に加え、長年にわたるドイツ・オランダ・スペインとの指導者交流によるネットワークから育成年代における指導の実情を常にトレーニングに取り入れています。

☆ジュニアユース年代のトレーニングに裏付けされた高校年代での卒業生の活躍☆

今年度、選手権の県大会に出場した高校のトップチームに卒業生が37名登録され活躍しました。

### 27年度選手権登録選手人数

公立高校			私立高校				
刈谷高校	1	松陰高校	3	愛知高校	3	春日丘高校	1
菊里高校	2	天白高校	2	名古屋高校	3	岡崎城西高校	2
千種高校	4	緑高校	2	中京大中京	1	同朋高校	4
名東高校	3	春日井東高校	2	東邦高校	2	名経大高蔵高校	2
合計		19	合計		18		

もちろん、惜しくも県大会に出場出来なかった高校においても中心選手として活躍していると、選手および高校の指導者の皆様からご連絡を頂いております。

シルフィードでは中学年代のトレーニングの成果を検証するために卒業後も進学先の高校の指導者の方と連絡を取り合い、試合を視察に行きます。卒業した選手の活躍状況も指導者の方々より好評価を受けており、ジュニアユース年代に公式戦の出場時間が短い選手達も高校年代でチームの中心となり活躍している選手が多く、かつサッカーを辞める選手がほとんどいないのもユース年代での活躍を念頭に置いたトレーニングメソッドの成果だと考えています。

☆勉強もサッカーも頑張るという伝統☆

昨今、入団希望者に進路の斡旋についてご質問があります。我々は、高校は勉強をして進学する事が当たり前だと考えています。苦手な事も少し頑張れる選手にするという事は、我々の考えるユース年代での活躍において必要不可欠な要素だと考えています。

そのため、選手の学力についても常に確認しています。サッカーと同様、勉強も人と比べて評価する必要はあるとは思っておりませんが、今の自分よりも前進する努力をする事は必要だと考えています。

勉強面においては保護者のご協力のもと、毎年卒業時には勉強の苦手だった選手でも内申点はオール3程度になってきます。

そのため、学力レベルの高い高校に進学する選手が多く、サッカー強豪校と呼ばれる高校には学力で十分進学している状況です。選手と保護者の希望次第ですが、高校の方からお誘いを受ける場合にも対応はしております。

### 過去4年間の卒業生の主な進路

24年卒業		25年卒業		26年卒業		27年卒業	
公立		公立		公立		公立	
桜台高校	1	旭丘高校	2	天白高校	1	千種高校	4
昭和高校	1	刈谷高校	1	名東高校	3	天白高校	1
名古屋南高校	1	瑞陵高校	1	菊里高校	1	菊里高校	1
松陰高校	1	千種高校	1	春日井高校	2	津島高校	1
高蔵寺高校	1	名東高校	2	名古屋南高校	1	松陰高校	1
熱田高校	1	春日井高校	1	松陰高校	2	高蔵寺高校	1
名古屋西高校	1	津島高校	1	熱田高校	1	名古屋北高校	1
長久手高校	1	松陰高校	3	名古屋西高校	1	熱田高校	1
緑高校	1	高蔵寺高校	3	春日井東高校	2	緑高校	2
その他	10	その他	9	その他	6	その他	6
合計	19	合計	19	合計	20	合計	19
私立		私立		私立		私立	
名古屋高校	3	名古屋高校	4	名古屋高校	1	名古屋高校	2
愛工大名電	1	愛知高校	4	愛知高校	1	愛工大名電	2
春日丘高校	2	名城大学付属高校	1	中京大中京高校	2	岡崎城西高校	1
東邦高校	3	岡崎城西高校	1	春日丘高校	2	東海学園高校	1
清林館高校	2	東邦高校	2	岡崎城西高校	3	東邦高校	3
その他	6	その他	5	その他	10	その他	9
合計	17	合計	19	合計	19	合計	18

☆専用グラウンドで充実した練習環境のもとで計画的なトレーニングを受けられる☆

今回設立した日進市米野木のSFC専用グラウンドには、サッカーゴールが4セットと広い練習スペースを用意させて頂く事が出来ました。これにより、今までよりも確実に充実したトレーニングプログラムの提供が出来るようになりました。また、週末においても、SFC専用グラウンドでの練習試合も可能となり、各選手が試合での練習成果を確認する機会もしっかりと確保する事が見込めるようになりました。